

自己評価等結果報告書

令和 8 年 3 月 30 日

宮崎県知事 殿

届出者 所在地 三股町大字餅原993番地1

事業者名 多機能型事業所かなで

代表者名 管理者 末永 恭

1. 事業所の状況

事業所の名称	多機能型事業所かなで		
事業所の所在地	三股町大字餅原993番地1		
事業の種別	<input type="checkbox"/> 児童発達支援	<input checked="" type="checkbox"/> 放課後等デイサービス	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育所等訪問支援		
事業所番号	4551726161		
連絡先	TEL 0986-70-9885	E-mail	kyomei.kanade@gmail.com

2. 取組時期

① 保護者等による評価	R 8 年 3 月 1 日	~	R 8 年 3 月 13 日
② 職員による評価	R 8 年 3 月 1 日	~	R 8 年 3 月 13 日
③ 事業所全体による評価	R 8 年 3 月 1 日	~	R 8 年 3 月 13 日
④ 訪問先施設による評価 ※保育所等訪問支援のみ	R 8 年 3 月 1 日	~	R 8 年 3 月 13 日

3. 公表方法

公表日	R 8 年 3 月 30 日	Instagram ↓
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページ (URL: https://kyomei-llc.com/ kanade.kyomei)	
	<input type="checkbox"/> 情報公表システム	
公表内容 (届出書類)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所における自己評価結果 (公表用) <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表用) <input checked="" type="checkbox"/> 訪問先施設による評価の集計結果 (公表用) ※保育所等訪問支援のみ	

担当者名	萱嶋
連絡先	0986-70-9885

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型事業所かなで

公表日 R8 年 3月 30日

利用児童数

4

回収数 3

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。			1	2		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1			2		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2			1		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2			1		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1		1	1		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2				1		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2			1		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2			1		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2			1		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3					
	28	事業所の支援に満足していますか。	3					

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

R8 年 3月 30日

多機能型事業所かなで

利用児童数

5

回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			・いつも具体的でわかりやすく教えていただきありがとうございます。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1			
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			・質問をした時にどのようにしたら良いのか優しく教えていただき分かりやすかったです。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	1			
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	1		・訪問回数がまだ少ない(2回) 為まだどちらとも言えませんが、報告書をすぐ出して頂き、情報提供して頂けるのがありがたいです。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 多機能型事業所かなで

公表日 R8 年 3月 30日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	<input type="radio"/>			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所かなで		
○保護者評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	4	(回答数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
	当事業所は、保育士、児童指導員、看護職員等、様々な専門職が在籍しており、多角的な視点から支援を行える体制が整っている点が強みである。また、職員の中には障害児・障がい者支援の経験を有する者も在籍しており、個々の特性に応じた柔軟で実践的な支援が可能である。さらに、職員間の情報共有を密に行っており、支援に関するフィードバックが早く、迅速な対応や改善につなげることができている。	多職種間での情報共有を重視し、日々のミーティングや記録の共有を通じて支援の方向性を統一している。また、フィードバックを速やかに行うことを意識し、支援後すぐに振り返りを実施することで、課題の早期発見と対応に努めている。	全職員の専門性の底上げを図るため、定期的な研修や事例検討会の実施を充実させていく必要がある。また、多職種連携をより効果的なものとするため、役割分担の明確化や連携方法の体系化を進め、より一貫性のある支援体制の構築を目指す。さらに、訪問支援の実績を積み重ね、地域との連携を強化していくことで、より実践的で継続性のある支援につなげていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開設1年目であることから、訪問支援の実施件数が少なく、十分な実績や経験の蓄積がまだ不十分である。 また、多職種が在籍している一方で、職員全員が障害児・障がい者支援の専門的経験を有しているわけではなく、支援の質にばらつきが生じる可能性がある。	開設間もないことにより、地域への周知不足や関係機関との連携体制が十分に構築されていないことが、訪問支援の実施につながりにくい要因と考えられる。 また、職員の経験年数や専門分野の違いにより、知識・技術の差が生じていることも課題の一因である。	地域の関係機関や保護者への周知活動を強化し、相談・利用につながる体制づくりを進める必要がある。また、訪問支援の機会を積極的に確保し、実践を通じた経験の蓄積を図る。 さらに、職員間の知識・技術の均一化を図るため、体系的な研修計画の策定およびOJTの強化を行い、事業所全体の支援力向上に努める。